

建築研究所ニュース



平成20年11月14日

日本国内の地震被害軽減に向けた活動について
ー岩手・宮城内陸地震及び岩手県沿岸北部地震における建築物
被害調査の報告ー

(専門紙記者懇談会資料)

平成20年11月14日に国土交通省で開催しました、「建築研究所 専門紙記者懇談会」の配布資料をご案内します。

(内容の問合せ先)

独立行政法人 建築研究所
所属 総務部総務課
氏名 大高 茂則
電話 029-879-0605 (直通)
E-mail
ootaka@kenken.go.jp

岩手・宮城内陸地震及び岩手県沿岸北部地震における建築物被害調査の報告

- 建築研究所では、今後の建築物に関する地震対策のため、「**岩手・宮城内陸地震(H20.6.14発生)**」及び「**岩手県沿岸北部地震(H20.7.24)**」の**建築物被害調査**を行いました。
- **調査報告**は、次のとおり、**建築研究所のホームページ**で公開しておりますので、よろしくご活用ください。
- **平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の建築物被害調査報告**
- **岩手県沿岸北部地震の建築物被害調査報告**

The screenshot shows the homepage of the Building Research Institute (BRI) website. The browser window title is "独立行政法人建築研究所 - Microsoft Internet Explorer". The address bar shows "http://www.kenken.go.jp/". The website header includes the BRI logo and navigation links for "Go to English" and "HomePage 内検索". A "Last Update" notice shows "2008/11/04".

The "What's New" section lists several news items, with the most recent ones being:

- 2008.11.04 平成20年度非常勤職員の募集について
- 2008.11.04 「地震に強い住宅に関する国際シンポジウム」開催について
- 2008.10.30 平成20年度会計監査人候補者の募集について
- 2008.10.23 地震防災に関する講演会の開催のお知らせ
- 2008.10.16 シンポジウム「成熟社会にふさわしい地域運営の手法 -住まいの手で住み続けられる地域こ-」の開催について
- 2008.10.01 四川大地震の復興支援のため、中国から7人の研修生を受け入れ(「第49回国際地震工学通年研修」を開催します)
- 2008.09.22 日本の地震・津波防災を習得した研修修了生25名が帰国(「第48回国際地震工学通年研修」が修了)
- 2008.09.18 国際ワークショップ「地震災害軽減のための建築物の免震・制振技術」の開催について
- 2008.09.18 建築研究所とフリティッシュ・コロムビア大学との共同研究による木造軸組構法3層建て建物の揺動台実験
- 2008.09.04 「岩手県沿岸北部の地震建築物被害調査報告」について
- 2008.09.04 「岩手・宮城内陸地震建築物被害調査報告」について
- 2008.08.07 「平成20年岩手・宮城内陸地震」調査報告会の開催について ~被害の状況と発生メカニズム等について~

The "Information" section includes links for "お知らせ", "イベント情報", "公表事項", "中期目標・中期計画", "研究所紹介", and "理事長挨拶".

On the left side of the website, there are two blue callout boxes with white text:

- 岩手・宮城内陸地震
- 岩手県沿岸北部地震

構造研究グループ長 飯場
Tel 029-864-6633
Email iiba-m@kenken.go.jp

調査の主な成果

- 建築研究所では、全国74地点に202台の強震計を設置(20年11月現在)し、地震動の特性と地震時の建築物の挙動を観測しています。
- 今回の地震により、免震建築物の強震観測データを取得でき、免震構造の効果が明らかになりました。

■ 免震建築物の観測事例

観測日……平成20年6月14日(岩手・宮城内陸地震)

観測場所…岩手県内の病院(平成18年建設)

(南棟:鉄骨造地上5階地下1階、北棟:RC造地上3階地下1階)

免震装置…天然ゴム系積層ゴム支承材 142基ほか



写真1 観測した免震建築物の外観

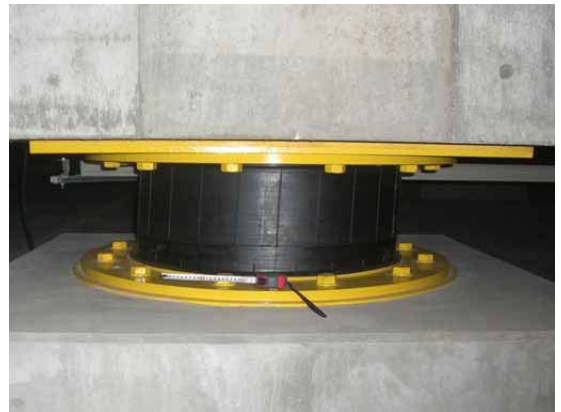


写真2 免震装置(地階に設置)

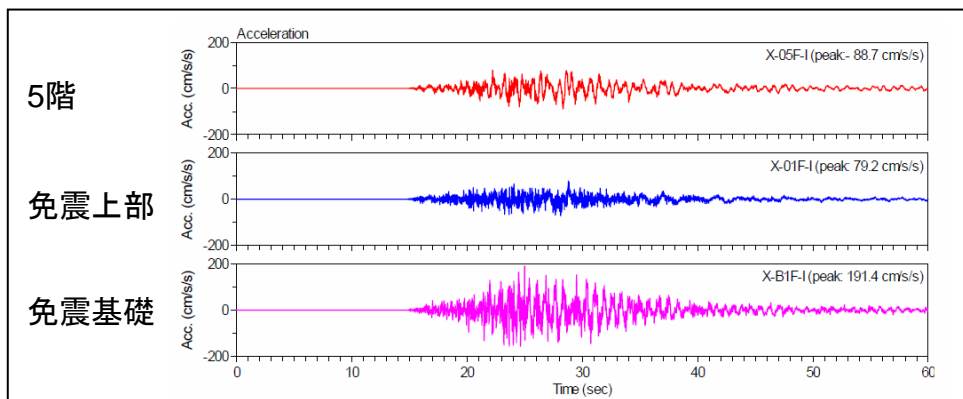


図1
南棟X方向
加速度の波形

表1 南棟の最大加速度の状況

位置	最大加速度(絶対値)[gal]		計測震度
	X	Y	
5階	88.7	73.3	5.0
免震上部	79.2	52.6	4.5
免震基礎	191.4	155.7	4.8

免震装置により、免震装置上部の水平方向(X方向、Y方向)の最大加速度は、基礎部分の1/3~1/2まで減じていることがわかります。